

団体情報	
団体番号	33
団体名	島根大学かるた会
所属人数（前年度）	16

※この報告書は、学生支援課のHPを通じて学外にも公開されるとともに、サークル棟の継続使用の判断材料として利用されます。

別紙の記入要領を参照の上ご記入ください。

活動報告	活動目的	団体の結成目的や活動の目的・目標などを記載してください。 競技かるた・百人一首に触れ、文化を学び、練習や大会を通してスキルアップしながら、サークル活動を楽しむ。
	活動内容	1. 前年度の活動内容について記載してください。 ①競技かるたを通して百人一首や日本文化に触れながら、練習や大会参加による技術向上と部員同士の交流を目的として活動している。活動日は毎週火・木・金曜日18:00～21:00、場所は大学会館2階和室で、初心者から経験者まで幅広く参加している。通常活動では、札暗記や払い練習、試合形式の練習を行い、競技力向上を目指している。部員は様々な学部・学年に所属しており、多様な視点を生かしながら交流を深めている。限られた活動時間の中で効率的に上達できるよう、経験者による助言や部員同士での練習方法の共有を行っている。また、全国各地の大会へ参加し、日々の練習成果を発揮するとともに、競技経験を通じた成長を目指している。 ②競技かるたの普及や地域との交流を目的として、地域社会との関わりを大切に活動を行っている。昨年度は、部員が全日本かるた協会役員の方とともに海士町で開催された体験会（文化庁 令和7年度 伝統文化親子教室事業 地域展開型「短歌×ごとはんさん 百人一首とかるた体験」）に講師として参加し、地域住民に競技かるたや百人一首の魅力を伝える普及活動を行った。参加後には、参加者から継続的な協力への期待の声もいただいております、地域文化活動への貢献につながっている。 また、地域の高校のかるた部員の練習受け入れを行い、本サークルの活動に参加してもらう機会を設けている。高校生と大学生が同じ環境で練習することで、学校の枠を越えた交流の場となっている。加えて、地域で競技かるたに取り組む方々との交流を通じて、競技に関する情報交換や世代を越えたつながりを築いている。

		③新入部員や初心者が安心して参加できる環境づくりに力を入れている。競技かるた未経験者に対しては、ルールやきまり字等の説明を基礎から行い、実力差に応じてハンデを設けながら練習を実施するなど、無理なく競技に親しめる工夫を行っている。また、新歓活動や体験では、競技かるたの魅力や本サークルの活動内容について丁寧な説明を心掛け、SNS（Instagram、X）を活用した広報にも力を入れた。これらの活動を通じて、競技かるたの普及や足を踏み入れやすいコミュニティの形成につなげている。
--	--	--

			金額（円）	備考（内容等）
収支報告	収入	繰越金	¥118,142	
		入部(会)金	¥0	0円／人（年額）
		部(会)費	¥0	0円／人（年額）
		サークル援助金（学推会より）	¥37,000	
		活動・イベント収入	¥0	
		寄付金	¥0	
		スポンサー収入	¥0	
		その他	¥0	
		収入合計	¥155,142	
	支出	備品等購入費	¥110	輪ゴム
		施設等利用料	¥0	
		大会等参加費	¥30,500	
		広報活動費	¥0	
		交際費	¥22,500	新歓と追いコンの一部
		交通費	¥0	
		その他	¥5,000	全日本大学かるた連盟加盟費
		支出合計	¥58,110	
	差引収支		¥97,032	次年度への繰越金

※年間の収支を記入してください（昨年4.1～今年3.31）

希望する支援や要望事項※	大学に対する支援や要望	なし
	学外の団体等への要望	なし

※経済的支援だけでなく施設利用などの要望でも構いません。なお要望には具体的な理由もお書きください。